

鶴見支部だより

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/tsurumi/index.html>

No. 158 令和4年5月号

発行者

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会
鶴見支部

〒230-0051
横浜市鶴見区鶴見中央三丁目26番4号
(鶴見商工会館2階)

電話 045-503-0017
FAX 045-505-3411

発行責任者

支部長 丸鬼理宏



就任挨拶

(公社)神奈川労務安全衛生協会鶴見支部長
麒麟ビール株式会社常務執行役員横浜工場長

丸鬼理宏

麒麟ビール横浜工場の丸鬼と申します。去る4月20日、令和4年度定時総会にてご承認をいただき、株式会社京三製作所の藤井常務執行役員様の後任として、今年度から支部長を務めさせていただきます。精一杯努力して参りますので、皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年度、当支部は一昨年に引き続き、多分に新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け、全国労働衛生週間鶴見地区推進大会を中止する等、活動の縮小を余儀なくされたと同っております。一方で、事業への出席者は減少したものの、計画したイベント、講習会をほぼ実行されたことは、鶴見労働基準監督署をはじめ監督官庁の皆様、ならびに会員事業場、当協会本部、関係諸団体の皆様のご指導、ご協力の賜物であり、また、藤井前支部長のご指導、ならびに各部会、事務局のご努力のおかげと存じます。会員企業として心より感謝申し上げます。

今年度は厚生労働省が2018年からの5年間をその期間として計画した「第13次労働災害防止計画」の最終年に当たります。計画が目指す「一人の被災者も出さない」という基本理念の下、働く方々の一人一人がより良い将来の展望を持ち得るような社会」の実現に向けて、また会員事業場様の取組みに対して、ご支援できますよう支部事業を推進して参ります。

定時総会にてご承認をいただいた令和4年度支部事業計画に従って、新型コロナウィルス感染の状況に鑑みながら感染防止対策を十分に行った上で、労働災害防止、健康保持増進、労働関係法令遵守に向けた活動を重点推進項目として実行していきます。特に技能講習等の受講者はコロナ禍前に比較しておおよそ半減しており、改善策を講じてより受講しやすい環境を整えていくことが必要と考えます。

会員事業所の皆様におかれましては、新型コロナウィルス感染拡大への懸念や、感染症やウクライナ情勢による内外での経済不安、原材料の供給変動や納入価格高騰の影響等、不安定要素が多くすっきりしない毎日をお過ごしのことと思いますが、従業員の皆様が事故なく元気に明るく毎日の業務に臨めますよう、お役に立てる支部活動を展開して参ります。改めまして皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



署長挨拶

鶴見労働基準監督署署長

塚田和男

鶴見労働基準監督署の塚田です。本年度も昨年度に引き続き、よろしくお願い致します。

最初に、本年度の当署の体制を紹介いたします。主任・課長以上においては、副署長、第一方面主任、業務課長が新任となっています。安全衛生担当の第二方面主任や第三方面主任、労災課長は昨年度に引き続いております。この新体制の下、行政を運営してまいります。

現下の行政課題は、長期化する新型コロナウィルス感染症への対応はもとより、令和2年4月から労働時間の上限規制が適用された中小企業における“労働力不足の解消”や“労働生産性の向上”へつなげる労働環境の整備、並びに、適用猶予(令和6年3月まで)事業・業務となっている建設業、自動車運転業務等における働き方改革の推進。また、多様な働き方が広がる中、ワーク・ライフ・バランスを推進するため、最低基準である労働基準法等の履行確保を図り、労使の自主的な取組による「働きやすい職場」の促進。

労働災害防止においては、第13次労働災害防止推進計画の最終年としての目標達成、特に業種に関係なく多発し労働災害の約4分の1を占める転倒災害の減少。健康確保対策として、過重労働による健康障害防止、メンタルヘルス対策、各種疾病防止の対応、健康づくりのための産業医・産業保健機能の強化や各事業場の特性に応じた取組みの推進であります。

こうした課題に対し、本年度、神奈川労働局とともに当署では、

- 1 長時間労働の是正、労働条件の確保・改善対策
- 2 管内の労働災害の防止、労働者の健康確保対策
- 3 迅速かつ公正な労災保険の給付

を重点施策として推進してまいります。

なお、転倒災害防止に関しては、当署独自のキャッチフレーズを

「^{ツル}鶴とすべいつまぎ注意！！

よく見て転倒災害防止！！

と致しましたので、ご協力をお願い致します。

最後になりましたが、神奈川労務安全衛生協会鶴見支部及び会員事業場の皆様には、当署の行政運営にご理解とご協力をいただいておりますことにお礼を申し上げますとともに、引き続きよろしくお願い致します。

皆様の益々のご発展、ご健勝、ご安全を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

(公社)神奈川労務安全衛生協会鶴見支部

令和4年度 定時総会開催

令和4年度「定時総会」は、4月20日（水）午後3時からココファン鶴見大会議室において、会員総数192店社のうち出席店社数23、委任状による出席店社数77、計100店社のもと開催されました。

当日は、キリンビール(株)横浜工場の林副工場長の司会進行で開会し、総会成立宣言、議長選出等が行われ、議長には、(株)京三製作所の施設・安全管理部長の井戸氏、書記にはJ&T環境(株)の堂元氏、東亜合成(株)横浜工場の池田氏がそれぞれ選出され、議案審議に入りました。

第1号議案令和3年度年度事業報告、第2号議案令和3年度決算報告が事務局から行われ、「コロナ禍」の中でも衛生週間鶴見地区推進大会は、中止となりましたが各イベント・講習会はほぼ順調に開催することができました。会員数は減少傾向ですが、事業計画の見直し特に3支部合同開催による、事業経費の削減に注力しました。講習会等参加人数は566名で、「コロナ禍」前の令和元年度に比べ約半数と激減し、支部の運営財政は、今後も厳しい状況にありますとの報告がありました。引き続き第3号議案会計監査報告が東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所の昆氏から行われ、承認されました。

次に、第4号議案令和4年度事業計画案、第5号議案令和4年度予算案、そして、第6号議案令和4年度支部役員及び本部役員案件が審議され、全て満場一致で承認されました。

引き続き、支部長の(株)京三製作所執行役員の藤井様、新支部長のキリンビール(株)横浜工場常務執行役員横浜工場長・九鬼様のご挨拶があり、今年度の定時総会は無事閉会しました。

令和4年度 定時総会



藤井支部長挨拶



九鬼新支部長挨拶

安全衛生祈願

令和4年1月13日（木）、毎年恒例「安全衛生祈願祭」が、鶴見神社で執り行われました。当日は、鶴見労働基準監督署の塚田署長・後藤第二方面主任監督官にご出席いただき、鶴見支部の藤井支部長をはじめ総勢19名の参加となりました。鶴見神社は、横浜市内で最古の神社です。その創建は、推古天皇の御代（約1400年前）と伝えられ、古くは「杉山神社（杉山大明神）」でしたが、1920年に「鶴見神社」と改称されました。



鎌倉時代より伝えられた神事芸能田祭りは、有名で横浜市登録地域無形文化財に登録されました。

初詣に始まり、年間を通じて多くの行事で賑わい横浜市民（鶴見区民）にこよなく親しまれ、厄除や交通安全・お宮参り・七五三などご神徳を求める参拝客も多く訪れています。

さて令和4年度は、第13次災害防止推進計画の最終年で、各労働災害防止団体等と連携し、推進していく必要があり、拝殿内で宮司様の祈願、藤井支部長、塚田署長による玉串奉奠を執り行い、参加者全員で今年1年の安全・健康・新型コロナウイルス感染の完全終息を祈願しました。

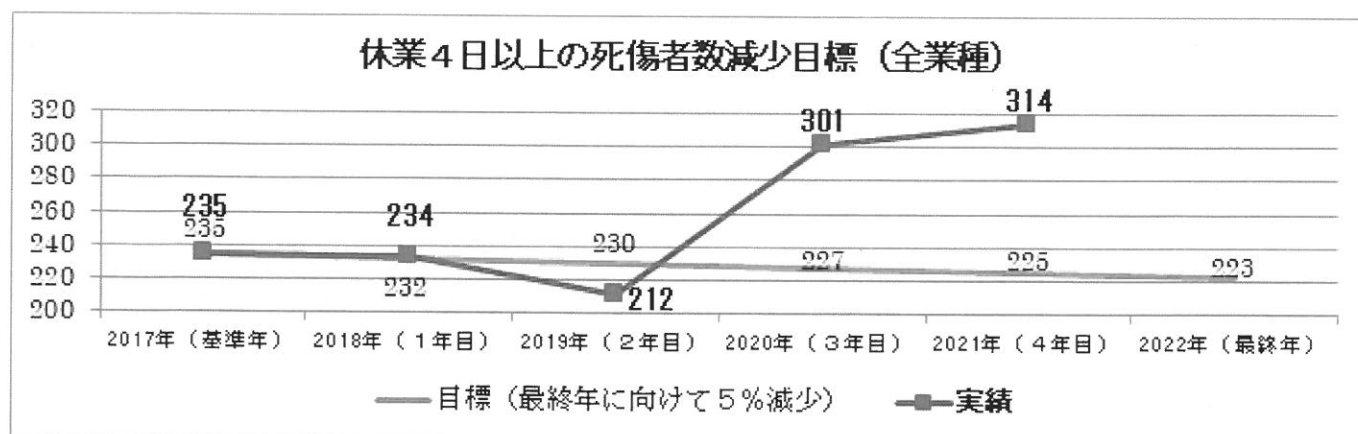
祈願後、塚田署長様・後藤第二方面主任監督官より挨拶があり、鶴見管内の労働災害が急増しています。今一度職場の安全・安心の確保をお願いいたします。

第13次労働災害防止推進計画【推進状況】

鶴見労働基準監督署

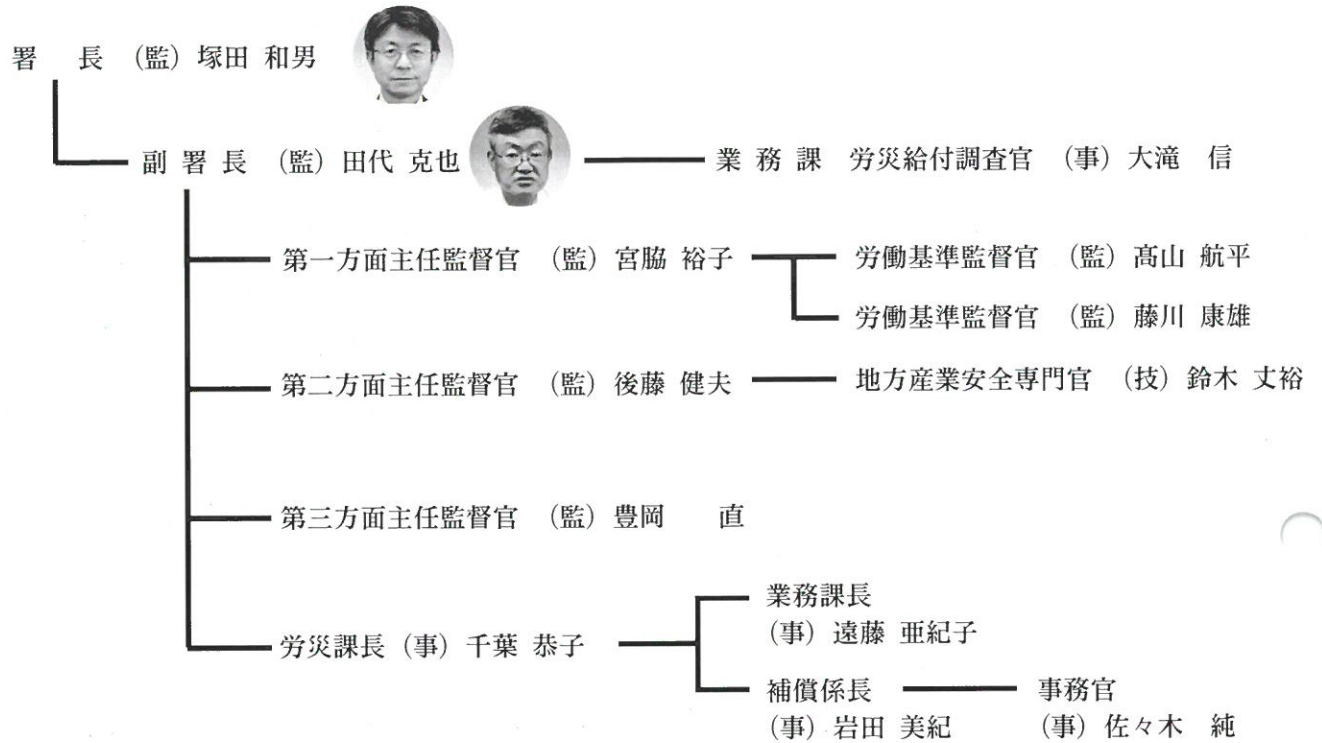
	業種	種別	2017年	減少目標	2018年 (平成30年)		2019年 (平成31年 令和元年)		2020年 (令和2年)		2021年 (令和3年) 【暫定値】		2022年 (令和4年)	
					目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
災害減少	全業種	死亡者数	2	各年 0人	0	<u>1</u>	0	<u>1</u>	0	<u>2</u>	0	<u>2</u>	0	-
		死傷者数	235	5%減少	232	<u>234</u>	230	212	227	<u>301</u>	225	<u>314</u>	223	-
	製造業	死傷者数	53	10%減少	51	46	50	47	49	43	48	<u>60</u>	47	-
	建設業	死傷者数	24	10%減少	23	21	23	22	22	<u>33</u>	22	<u>30</u>	21	-
	陸上貨物 運送事業	死傷者数	60	10%減少	58	55	57	45	56	<u>63</u>	55	55	54	-
	小売業	死傷者数	14	5%減少	13	<u>21</u>	13	<u>16</u>	13	<u>37</u>	13	<u>22</u>	13	-
	飲食店	死傷者数	8	5%減少	7	<u>9</u>	7	<u>9</u>	7	<u>15</u>	7	<u>11</u>	7	-
	社会福祉 施設	死傷者数	9	5%減少	8	<u>20</u>	8	<u>19</u>	8	<u>20</u>	8	<u>34</u>	8	-

※ 実績欄の下線のある数値は、当年の目標数値を超えてしまったもの



鶴見労働基準監督署組織図

令和4年4月1日現在



鶴見労働基準監督署
安全衛生推進キャラクター
つる美ちゃん



っとすべり
つまずき注意!!

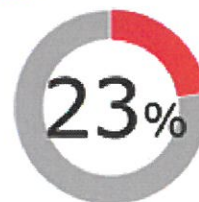
よく見て転倒災害防止!!

全国的にも

鶴見労働基準監督署管内では**転倒災害**が多発しています。

【転倒災害の特徴】

- ・業種横断的に発生する
- ・高年齢層による災害が多い
- ・ケガによる休業期間が長期化の傾向



全労働災害の
約4分の1は
転倒災害です

令和4年度 鶴見支部事業計画

実施月	事業(行事)名	開催予定
6月	安全管理者選任時研修会	6月2日(木)
	安全週間鶴見地区推進大会	6月6日(水)
	粉じん作業特別教育	6月10日(金)
	衛生・安全衛生推進者養成講習	6月14日(火)・15日(水)
	有機溶剤作業従事者教育	6月20日(月)
	フルハーネス型墜落制止器具特別教育講習	6月24日(金)
7月	危険予知訓練リーダー養成研修会	7月5日(火)
	特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者講習	7月5日(火)・6日(水)
	リスクアセスメント実践研修会	7月12日(火)
	職長能力向上教育	7月28日(木)
8月	安全管理者能力向上教育講習会	8月2日(火)
9月	職長(監督者)安全衛生教育講習会	9月1日(木)・2日(金)
	全国労働衛生週間鶴見地区推進大会	9月6日(火)
	フルハーネス型墜落制止器具特別教育講習	9月9日(金)
	衛生・安全衛生推進者養成講習	9月13日(火)・14日(水)
	特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者講習	9月27日(火)・28日(水)
10月	職長能力向上教育	10月4日(火)
	第1種衛生管理直前講習会	10月12日(水)・13日(木)
	全国産業安全衛生大会(福岡)	10月19日(水)～21日(金)
11月	衛生管理講習会	11月9日(水)
	フルハーネス型墜落制止器具特別教育講習	11月15日(火)
	神奈川県労働安全衛生大会(本部主催)	11月18日(金)
	経営首脳者労務安全衛生セミナー	11月30日(水)
	特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者講習	11月30日(水)・12月1日(木)
12月	危険予知訓練リーダー養成研修会	12月6日(火)
	職長(監督者)安全衛生教育講習会	12月8日(木)・9日(金)
	衛生・安全衛生推進者養成講習	12月13日(火)・14日(水)
	有機溶剤作業従事者教育	12月22日(木)
1月	新年安全祈願・賀詞交歓会	1月12日(木)
	フルハーネス型墜落制止器具特別教育講習	1月19日(木)
	安全管理者選任時研修会	1月24日(火)
	安全管理者能力向上教育講習会	1月31日(火)
2月	特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者講習	2月1日(水)・2日(木)
	労務管理講習会	2月14日(火)
	粉じん作業特別教育	2月22日(水)
3月	フルハーネス型墜落制止器具特別教育講習	3月1日(水)
	特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者講習	3月1日(水)・2日(木)
	職長(監督者)安全衛生教育講習会	3月7日(火)・8日(水)
	職長能力向上教育	3月14日(火)

第95回 全国安全週間に向けて

本年度の全国安全週間は、例年通り6月1日から6月30日を準備月間とし、7月1日から7月7日までを本週間として、

**“安全は 急がず
焦らず怠らず”**

をスローガンとして、全国的に展開されます。

第95回 全国安全週間 鶴見地区推進大会開催案内

日時：6月6日(月) 13:20～

場所：鶴見区民センター サルビアホール(JR鶴見駅東口)

特別講演：『夢を育むまち・夢を実現させるまち 鶴見』

～浅野総一郎、石川素童、平岡廣高

そして、わたしたち～

講師：鶴見歴史の会

齋藤 美枝氏



今年は生麦事件 160 年



文久2年8月21日(1862年9月14日)、薩摩藩主の父島津久光が400人余りの大行列を整えて江戸から京都へ向かっていた。午後2時ごろ、東海道筋の生麦村で馬を走らせ川崎大師に向かっていった4人のイギリス人と遭遇した。薩摩藩士が大声で叫び、両手を広げて退去するように制したが、言葉は通じない。行列の中に紛れ込んだ4人を薩摩藩士が斬りつけた。

観光のために横浜に来ていた上海在留商人リチャードソンが示現流の達人奈良原喜左衛門の一太刀を浴びて命を落とした。横浜在住のマーシャルとクラークは重傷を負ったが、香港から来ていたボラデル夫人は、帽子と前髪を切られただけで難を逃れた。

殺傷事件の賠償問題から薩英戦争に発展したが、イギリス軍の阿姆斯ロング砲という近代兵器を目の当たりにした薩摩藩は、攘夷から開国に転じ、長州藩と同盟を結び、尊王討幕、明治維新、開国へ、大きく時代を動かした。薩摩藩のかん口令により生麦の人々は、事件について口を閉ざした。

少年の日に、この事件を目撃していた鶴見神社司で鶴見村の戸長もつとめた黒川荘三が、事件の風化をふせぎ、後世に伝えるために、明治16年にリチャードソン落命の土地を買い、恩師の中村正直に撰文を依頼し、自費を投じて「舊蹟」碑を建てた。

中村正直は明治2年に幕府派遣のイギリス留学生の監督として渡欧し、東京帝国大学の教授や大蔵省翻訳局長、貴族院議員なども勤めた啓蒙思想家、教育者。「天は自ら助くる者を助く」から始まる訳著『西国立志編』は、福沢諭吉の『学問のすすめ』と並び100万人以上が読んだ大ベストセラー。

舊蹟

文久二年壬戌八月二十一日英国人力査遜殞命于此處乃鶴見人黒川荘三所有之地也荘三乞余誌其事因為之歌 歌曰
君流血兮此海壖 我邦交進亦其源
強藩起兮王室振 耳目新兮唱民權
擾々生死疇知聞 萬國有史君名傳
我今作歌勒貞珉 君其含笑干九原
明治十六年十二月 敬字 中村正直撰

《意訳》文久二年八月二十一日英国人リチャードソンが命をここでおとした。鶴見の人黒川荘三所有の地なり。荘三が私にそのことを記録するようにと願うので、これのために歌を詠む

君はこの海辺で命を落とした。わが国の移り変わりも君の死にその源を発している。雄藩によって王政復古が成り、民権を唱えるようになったが、動乱の時代、誰が生死を予測できようか。万国に歴史があり、君の名は伝えられる。私は今君のために歌を詠み碑に刻む。君は天国で微笑み、安らかに眠ってほしい。

明治44年8月21日の50年祭も黒川荘三が独力でを行い塔婆を建てたが、大正11年の60年祭は、飯田橋樹郡長の発起により地元の人々と共に盛大に行った。生麦愛友会によって旧蹟も改修された。昭和37年の100年祭に生麦事件碑顕彰会が結成され、事件の語り継ぎと事件碑の整備保存につとめ、毎年リチャードソンの命日の8月21日に、キンビール横浜工場の入口横に建つ事件碑前で、追悼祭をおこなっている。

生麦事件は、互いの国の言葉や習慣などを知らなかったために起こった不幸な事件だった。生麦事件碑は、国際理解と友好の大切さを伝えている。

釣りが好きで、生麦に移り住んでいた作家の中村星湖が、大正8年に作詞した生見尾小学校(東台小学校の前身)の校歌にも、生麦の海辺に打ち寄せる波は、世界の国々の海辺に打ち寄せる波とつながっていること、世界中の人たちと互いを理解しあう心を学んでほしいという願いが込められている。

東は総持寺鶴見川 北に連なる富士見台
夏なお残る白雪の 光まばゆき眺めかな
海道筋を西させば かの文久の変の跡
緑いや増す松原の 英吉利人の碑(いしぶみ)に
敬宇が書きし海ぎわを 浸すは世界の国々の
岸べを浸す同じ水 同じ心に学ばばや
今年、生麦事件160年を迎える。

東邦電設株式会社

代表取締役 片岡 正 明

横浜市鶴見区鶴見中央2-14-22
電話 045(511)0121(代) FAX 045(503)0678

株式会社 横浜工作所

- * 構内船舶修理
- * 船舶沖修理(出張工事)
- * 部品・機械製作加工
- * 陸上プラント整備
- * 油圧ホース製作・取付



〒230-0052 横浜市鶴見区生麦 2-3-29
TEL (045)503-5111 / FAX (045)503-5110
<https://www.yew.co.jp> E-mail: mail@yew.co.jp

オフセット印刷全般 / データ製作 / 各種製本
まごころ自費出版 / 社史・広報誌 / シルク印刷
防災マップ / エコ・OA 対応製品 / シール印刷
カレンダー / 封筒 / 名刺...etc.

印刷のことなら当社へ!

【連絡先】(有)牛尾印刷 横浜市鶴見区尻手 2-3-50
〒230-0003 TEL(045)584-1410 FAX(045)584-6443
【E-mail】ushio-p@h8.dion.ne.jp

